

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

自治体と連携して聞こえない人のくらしを支えるために 令和6年度全国聴覚障害者情報提供施設協議会意思疎通支援担当者研修会



門倉さんの話に聞き入る参加者

7月25日(木)・26日(金)の2日間、富山県聴覚障害者センターにて開催。全国から54人が集まり、富山から中橋、清水、宮崎の3名が出席しました。

25日は「情報提供施設における意思疎通支援事業の役割と自治体との連携～聞こえない人のくらしと自治体職員として～」と題して、現在デフリンピック運営委員会事務局に出向している白山市の障害福祉課課長補佐の門倉美樹子

さんに講義していただきました。市町村の手話通訳者設置率が全国でトップを誇る石川県の取り組みを紹介しながら聴覚障害者情報提供施設の意思疎通支援担当者は役割をどう担うか、市町村の意思疎通支援事業の連携を持つかを話されました。3つの事例検討が出され、グループにて熱心に討論しました。

その夜、参加者ほぼ全員が意見交換会に参加し、富山の味を堪能しました。最後にわが県の自慢話を30秒で披露。終了時間をオーバーするほど盛り上がりました。

翌日の26日は、4つのセンターからの実践報告、手話通訳・要約筆記に分かれてのグループ討議・情報交換を行いました。

【参加者の感想】

全国39の情報提供施設からの参加がありました。実践報告や意見交換で他県の様子を知り、交流を深めることができ良かったです。グループ討議・情報交換は2時間では足りないので、次回はもっと時間を増やしてほしいと思います。(清水、宮崎)

* * * * *

第36回全国ろうあ高齢者大会開催にかかる

当センターの臨時休館は9月27日(金)～29日(日)

前月号にお知らせしました通り、9月27日(金)～29日(日)の3日間、第36回全国ろうあ高齢者大会の開のためセンターを臨時休館とします。センターにご用がある場合は、27日、28日はオーバード・ホール中ホール、29日は富山県営野球場に設置される本部にお越しください。

センター利用の実績 7月21日～8月20日

- 来所者合計約 654名
聴障者約176名、健聴者約478名
- コミュニケーション支援 98件
- ライブラリー貸出 1件1本
- 相談対応 5件 ●部屋貸出34件

- ★センター運営募金・募集郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者センターを支える会
よろしくお願ひします。



意見交換会のひとコマ